

事業評価シート

事務事業名	幼稚園施設環境整備事業	担当課名	幼児教育課
総合計画の 主要施策名	児童福祉・幼児教育の充実	班 名	幼児総務班
		事業コード	4121

事業の目的	園児が心身ともにすこやかに成長できるよう保育及び生活環境の整備充実を図る。			
事業の内容	国からの臨時交付金を活用し、屋外遊具や地上デジタル対応テレビを各園に設置、また認定こども園としての幼稚園舎の空調設備を整備し、安全で快適な保育環境の充実を図った。			
事業の対象	就学前児童等			
事業費	年度・区分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度予算
	金額	3,261 千円	9,453 千円	2,667 千円

事業の効果等	名称	単位	H20年度実績	H21年度実績	H22年度(予定)
	なかよし園整備			屋外遊具設置 網戸設置	プール設備改修 テラス張替え
	わくわく園整備			空調設備設置 屋外遊具修繕	
	すこやか園整備		幼稚園前舗装補修工事	屋外遊具設置 屋外遊具修繕	トイレ様式化
	共通整備			地デジテレビ設置	

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	事業の実施にあたっては、子どもを取り巻く環境に即し、必要度の高いものから適宜着手し、保育環境の整備充実を図っているところであり評価できる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------